

2014年世界選手権レポート（4）

オランダ・アムステルダム



写真 1. 蹴りだすLM4-の選手たち

手前から 田立選手（戸田中央総合病院RC）、片岡選手（明治安田生命）、伊藤選手（NTT東日本）、小林選手（戸田中央総合病院RC）

8月20日

調整 2

今日のメニュー

午前：12km SR:20-22 300m-hard (Race Speed)/200m-easy x 6を含む

午後：off



写真 2. LM2x 須田選手、大元選手
(ともにアイリスオーヤマ)

今日は珍しく晴れ、昨日より若干気温も高く、比較的過ごしやすい一日でした。午前のトレーニングでも、各クルーいいスピードを出し始め、時差解消と疲労からの回復が徐々にでき始めていることを伺わせていました。疲労が抜けてくるに従い、艇速も上がり、自然と選手の表情も明るくなります。午後はさらなる疲労回復のためoffとし、選手は思い思いに過ごしました。

今日はイギリス、ドイツ、カナダ、フランスなどの強豪国がアムステルダム入りし、ニュージーランドのHamish BondとEric Murrayもついに姿を現しました。今日の午後はLM2+でのトレーニングを行っていました。

世界Top Rowerの漕ぎが変化してきています。そのなかで、オーストラリアチーム（一部クルーを除く）が頑なにオールドファッションを貫いていました。明日あたり、Mike Spracklen率いるロシアも現れるのではと楽しみにしています。



写真 3. LW1x 上田選手（明治安田生命）



写真 4. LM4- 田立選手（戸田中央総合病院RC）、片岡選手（明治安田生命）、伊藤選手（NTT東日本）、小林選手（戸田中央総合病院RC）



写真 5. LW2x 末廣選手（デンソー）、若井選手（ミキハウス）



写真 6. LM2- 西村選手、今井選手
(NTT東日本)



写真 7. オールを運ぶ末廣選手 (デ
ンソー)



写真 8. LM2x 須田選手、大元選手
(ともにアイリスオーヤマ)



写真 9. 艇を運ぶ須田選手、大元選手（ともにアイリスオーヤマ）



写真 10. ボートコース